

代價拾錢 藤田家傳
藤田榮助
平町町電話三三六番


▲▲▲▲
公周旋業
新電話 七〇三番
滑川敏之補
平町新田町

喜多林之助
平町月見町

土木建築請負
石炭販賣
岩石材販賣 (湯麥の待有)

カフエースズラン
電話一四五番

正價 四十五圓
のところが
特價 三十五圓
ユ一ホン號
特價提供
會田時計店
電話三三六三



常新新聞
刊夕日七十月九

發行兼編輯人 川崎文治
印刷所 本報印刷部
福島縣石城郡鍛冶町十一番地

定部金貳圓
一月廿五圓
半年一元二角
一年二元五角
廣告費
第一版每行一日一元
第二三版每行一日五角
印刷費別計

謹啓拙者儀豫而小疴の爲め久しく引籠り
静養中の處既に恢復仕候間明拾八日より
從前の通り診療に從事致可候
右御挨拶申述候 敬具
九月十七日
平町紺屋町
藤沼醫院
藤沼平次郎
(電話五〇七番)



滋養 カルミン 明治製菓會社

外科内科
産婦人科
花柳病科

平町鎌田町

金成醫院
金成忠義
電話三五八番

新磯節
神戸。横濱。銚子ノ濱へ
ヒヨッコリ。ヒヨロリト
コレラガ生レ

ソコデ 三三三肉屋ノ
牛ヲ屠リテイソ人助ケ

常警毎日新聞
虫歯豫防は
國家的事業

齒科醫原精一
我國の學校衛生は古くよりその端緒を開いたに拘らず最近まで長く不振でありました爲めに、學校に於ける口腔衛生の如きも歐米の情況に比して最近まで寔に不振の狀況にありましたが一般學校衛生の輓近に於ける進歩發展に伴ひ口腔衛生も亦近來活氣を見る様になりまして、他の府縣に於ては既に相當なる施設を見られ

つゝある状態であります。即ち齒の偉大の力を少しも知らなかつたかのやうな日本の人々が「齒」といふものに注意するやうになりました。齒といふものの價值と「齒」といふものの恩恵に敬意を拂ふやうになりました。換言すれば齒の病氣を知りました。齒の病氣の恐ろしさよ之に依つて醸さるゝより恐ろしい全身病への徑路を知りました。そして之を豫防し治療する爲めにつとめてその知識を欲求する様になりました。私どもの喜び私どもの満足

は此上ありません。「非衛生な國民」と目されてゐた日本人に今日の如く極めて短時間の間に衛生思想を鼓吹することが出来たのは「齒の衛生」以外に決してないと言つてもいゝ位です。「小醫は病を治し大醫は國を治す」私どもは虫歯豫防が國家的事業の最たるものであると言ふことを他迄眼目として「齒健全なれば國強し」の事實を示し得る迄倦まず撻まずつとめませう (つづく)



品質優良 長合林量豐富
関内精米所
平町長橋町 呼電一六〇番
御注文は少多ハ拘ハラズ早達配送スマ
是非一度御試シ願スマ

明治製菓會社
小僧さん入用 (有聲座隣)
喰へてたいしい
蓬藤パン
代理店 ヤマト



一冊の代金で御希望通りな五冊の雑誌が自由にお読みになる川崎文庫
電話六三〇番 (申込次第規則書進呈)

大谷時計店
平町三丁目電話十九番

今秋最新流行
安ノイガノ澤山揃
大谷洋品部

實質本位
平吉家
町田吉家
木部具部
電話三五二番

柏傳の
刺子染物
相屋深物店

本人の好まぬ

仕事を強める爲め

▽…小店員や小守が家出

一日に四五件宛

平署で昨今取扱つてゐる家出人の搜索願ひは一日平均四五件位づゝで一二年前に比較すると平均一二件増加であるが之を七月中の統計に就て見ると

搜索願

ひ受理件数

百廿五件で男女とも十八九歳から廿四五歳の家出人が一番多い次に十五六歳位の處も却々多く之等の大部分は小商店員や子守で毎日二件位はあるようだ、而して之等は大体本人の好まぬしごとを強るなどがその

原因の

大部分らしに更に廿歳前後の女が家出人中には藝妓や酌婦が非常に多くそれは大抵前借の踏倒しといふ處で又近來十二歳未満の子女が可なり家出するといふ戦慄すべき傾向を生じて来たこれ等は多く誘拐或は使喉に原因し全

自發的

のものに至つて少いようである處で搜索の結果はといへば搜索の願ひ出でに關する手續きなごに時間を経過したりして往々當然さが得べかりしものも居なくなつたりする關係からその半数も發見し得ぬ位である

田町青年役員

平町田町青年分團にては事情に

郡内實業補習學校農業科教員會は廿九日午前十時より

實業教員協議

石城

團長)遠藤保雄(幹事)白土喜伯、小齊五郎、吉田房太郎、金子重次、猪狩六平、須藤一、増子富藏、鈴木武雄

マンマの容れ物

一坑夫の子弟の答案

▽…石城郡内郷村の宮小學校は兒童の大半が磐城炭礦労働者の子弟である爲め教養上の注意も一倍の苦心と努力を要する

▽…過日も同校尋常五年の女生徒に『筆筒の中には何をに入れるのですか』と題して常識試験を行つた

▽…處が四十名の過半数は米を入れるものと、或はマンマ(めしの事)を入れるものと答え全く答へに窮したものが十数名

▽…甚だしいのになると『押入れにしまつて置くのもです』等との途方もない答案も二三あつたそう

▽…何れにもせよ、労働者の子弟達であるだけにその生活の一面がうかがはれる

郡衙にて開かれると、因に協議事項は「其校に於ける農業實際と町村當事者との連絡状況如何」

六美會組織

才拙小路の有志が

平町才拙小路六組の有志は

貸金の取立を

人事相談へ持込む

平警察署の人事相談所は開設當時は悪い事をしない者は警察に用がないといふ様な觀念が利用する者もいたつて少かつたが此頃では途方もないもの迄持込んで來てる者がある夫婦のヤキモチ喧嘩、家主と店子の争ひ血の氣の多い若い男女の情事、姑と嫁の不和合、親子喧嘩、妾と旦那の別れ話はまだいゝとして貸た金が取れないとか、掛賣した代金がいゝら催促をしても支拂はないとかといふいふかきも三百百辯護士と手をかへ品をかへ再三ならず交渉してもらつても埒があかない難物を「何とかしてくれ」といふ奴もある、こんな連中



家庭欄

琴糸や三味線糸

の利用法

琴糸でも三味線糸でも、すべて絹糸をよつてこしらへてあるのですから、古いの

の眞意は警察の威厳を以て威かして取つてくれといふ極めて虫のよ過ぎる問題なので相談所ではこの種の相談は頭つから勿ね付けて受けない方針だといふ、何れにしても相談所を裁判所と間違へて貸金取立を依頼するのが一番多いとは世の不景氣の反映でなくてはならぬ、相談所では人事に關するものは纏まりもつけ易いが貸借問題のむづかしいのになると手も足もつけられないといふコボして居る

湯本區議當選

既報可成り猛烈な競争を演じた湯本町區會議員選舉は昨日執行當選者左記の如である

や短い屑をみな集めておき溜つたとき一緒に鍋に入れて灰汁で煮ると、元の絹糸にかへります、これを細くほぐして一つ一つなぎ横糸にして木綿に織り込みますと、なか／＼立派で丈夫なものが織れます、夜具などには最も適します又そのまゝ額をつる紐に利用します

故齊藤博士の奇僻

(一)

警中第六回卒業生

市原陸朗

昔も今も同じでせう、僕等が中學に入學するには試験と云ふ難關を突破せねばならなかつた、其當時は恰度今は故人となつた恩師鍋田幸次郎先生の教を受けてたのです

放課後

毎日親しき

友四人集めて復習に或は試問し合つて豫習をやつた、今は各々向ふ方面は異つて居るが陸軍大尉佐川君入山炭礦社員廣瀬政清君並に君

僕この四人で有つ

組内交際の虚禮を廢して積金構を爲さんと六美會を組織し昨十六日午後七時から萬年瓦會社の樓上にて發會を擧げ役員に左記の諸氏當選した

佐藤町議の

賭博事件送檢

昨報賭博犯として平署に檢擧された平町會議員佐藤岩次郎氏は昨日夕刻一先づ放還されたが未だ連署者の取調べ未了にて一件書類は多分明日頃檢事局に送られるであらう

暑さも

お名残です

高氣壓支那へ

本地方は九月に入つて尙ほ暑さが去らず中旬となつても九十度以上の氣温が續いて珍らしい年であるが氣遣はれた稲作もスツカリ挽回して農民は喜び郡當局は平年作以上を豫想して居る、此變調な天候に就て小名濱測候所では目下高氣壓が南方にあつて南風が吹き秋の季節となつても支那大陸の方に移らぬ爲め毎日こんな暑さだが今日十六日から高氣壓も動き出し低氣壓も太平洋方面に動いて居るから明日は曇天で追々涼しくならうと語つて居た

すと、見た所も美しく非常に丈夫であります

古靴下の利用法

木綿の古靴下はときほぐし、雑巾さしの糸にすると經濟です、ひとく傷んだのは三四寸の袋に縫ひ、中に古綿かぼろを入れて靴にクリームをひいた後をこの袋で拭くときれいになります

大體が

本人の風貌

態度が何處となく俗人離れがして、おかし難い崇高さを感じさせ且つ濃厚にして動直なる性行から名稱つけられたものだろう、君の他に僕等

仲間

は十を以て

數へる程奇妙變態もない名稱を貰つて通じて居た、先生誰彼の用捨なく學生の心に

募集

文藝其他投稿

眼に映れる像にして聊かでも變態あれば忽ち有難くもなき綽號を冠せられたもんだ(つづく)

今一度

其邪氣ない

十代の昔に立ち歸つて親交を暖めて見度いと欲する程樂しかつた昔が偲ばれる、大抵は君の牛家即ち長橋町の川角家と

廣瀬君

の家に集つ

て勉強したのだが佐川君が最數學に長じ君は讀書が最

喜びを

共に分ち得

た事は君の熱心に引きづられて勉強した賜で有つて君の勤勉にして熱中家中有つたキザしは其頃より目立ち將來を下する力の無つた子供心にも必ずや

熱心に

勉強した結

果四人は皆首尾芽出度試験にパスして三人は中學に一人は大倉商業に入る事が出来た、今にして思へば斯

無邪氣

に唯漫然と

大した意味即ち故實來歴を含まざる外觀的直感其まゝを練就して呼稱する事が馬鹿に流行した、君も其撰に漏れず其當時としては上品の部に屬する君子と云